

# 第 23 回合志市地域公共交通協議会 次第

平成 24 年 11 月 5 日（月）10 : 00～  
合志市役所 合志庁舎 2 階大会議室

## 1 開会

## 2 会長あいさつ

## 3 報 告

### 報告事項

- ①合志市意識調査（公共交通関係）の結果について
- ②コミュニティバス乗降調査の結果について

## 4 議 題

### 協議事項

- 平成 25 年度事業計画及び予算（案）について

## 5 その他

- ・第 24 回協議会開催日について  
平成 25 年 2 月頃
- ・市民シンポジウムの開催について
- ・熊本都市圏協議会公共交通作業部会主催の講演会への参加について

## 6 閉会

# 合志市意識調査結果報告

## （公共交通関係抜粋）

### 1. 調査の目的

本調査は、市民の生活の実態や本市での暮らしの課題について幅広く把握し、合志市における今後のまちづくりを進めていくために必要な基礎資料とすることを目的とする。

本調査は、平成19年から行われており、同じ設問について経年的な変化を見ることができるようになっている。市民意識の経年変化をつかみ、その結果に基づいて施策の効果を評価するとともに、事業等の必要な見直しを行うものである。

### 2. 調査設計

#### (1) 調査対象地域

合志市内全域

#### (2) 調査対象

市内に在住する18歳以上の男女 3,000人

#### (3) 調査対象者の抽出方法

住民基本台帳から無作為抽出

#### (4) 有効回収率

35.1% (回収数1,052通)

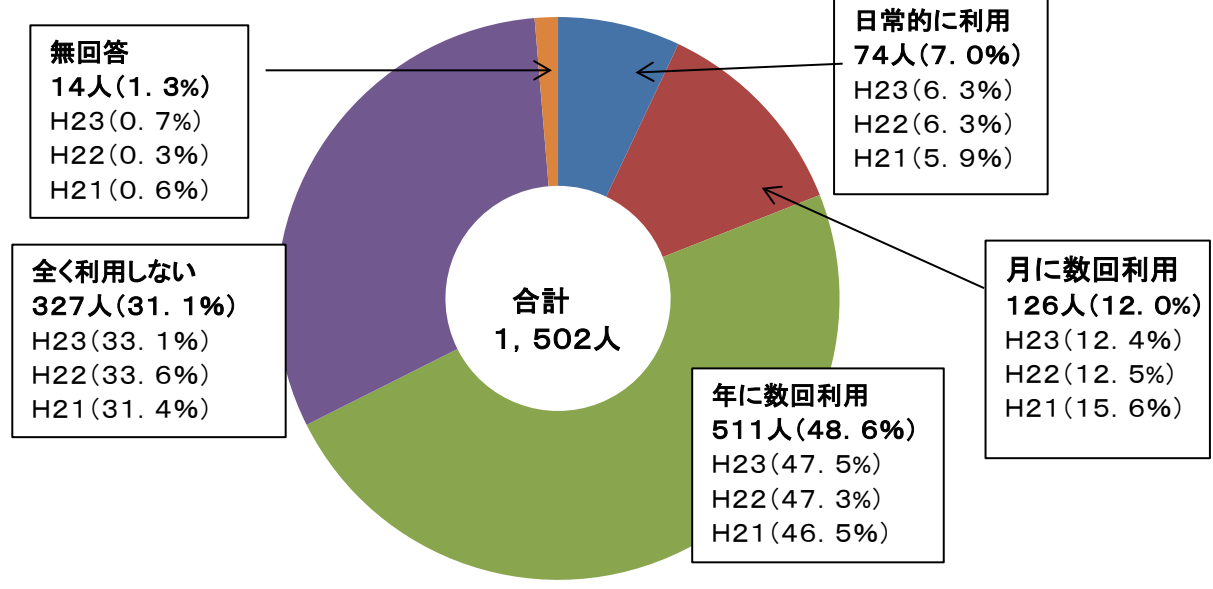
#### (5) 調査方法

郵送による配布、回収

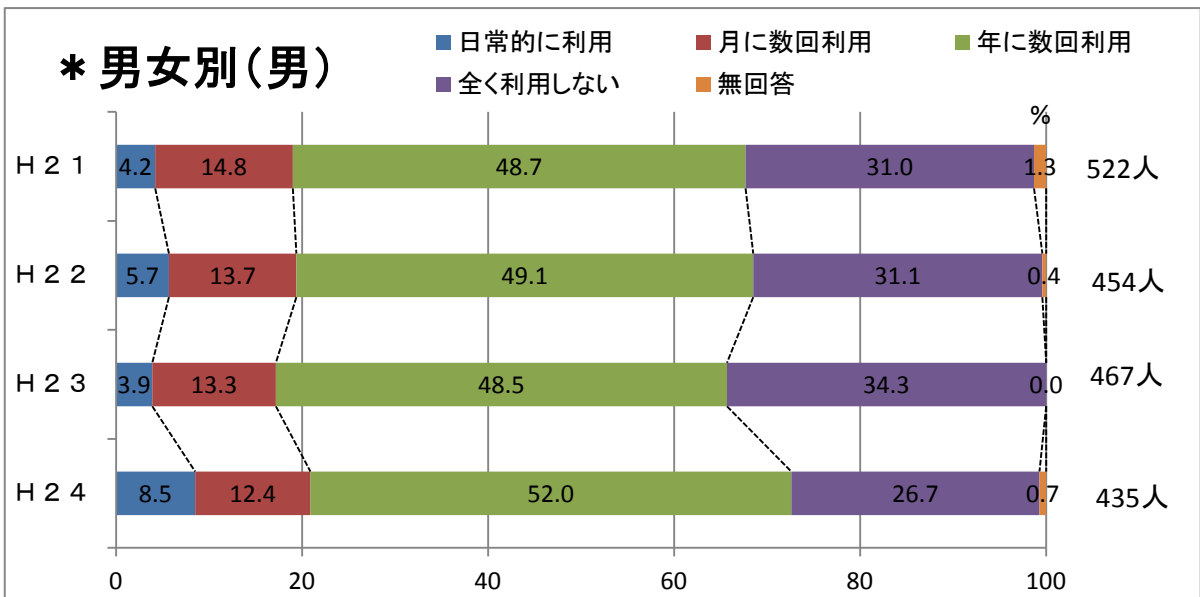
#### (6) 調査期間

平成24年4月25日～から平成24年5月9日

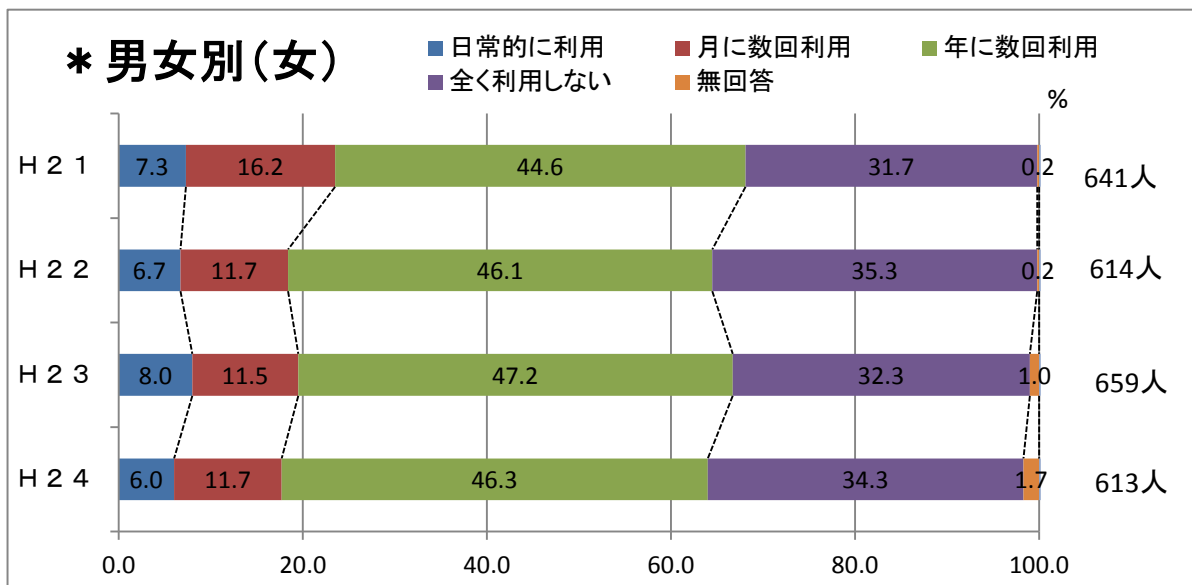
Q どの程度公共交通機関（JR、バス、電車）を利用していますか？

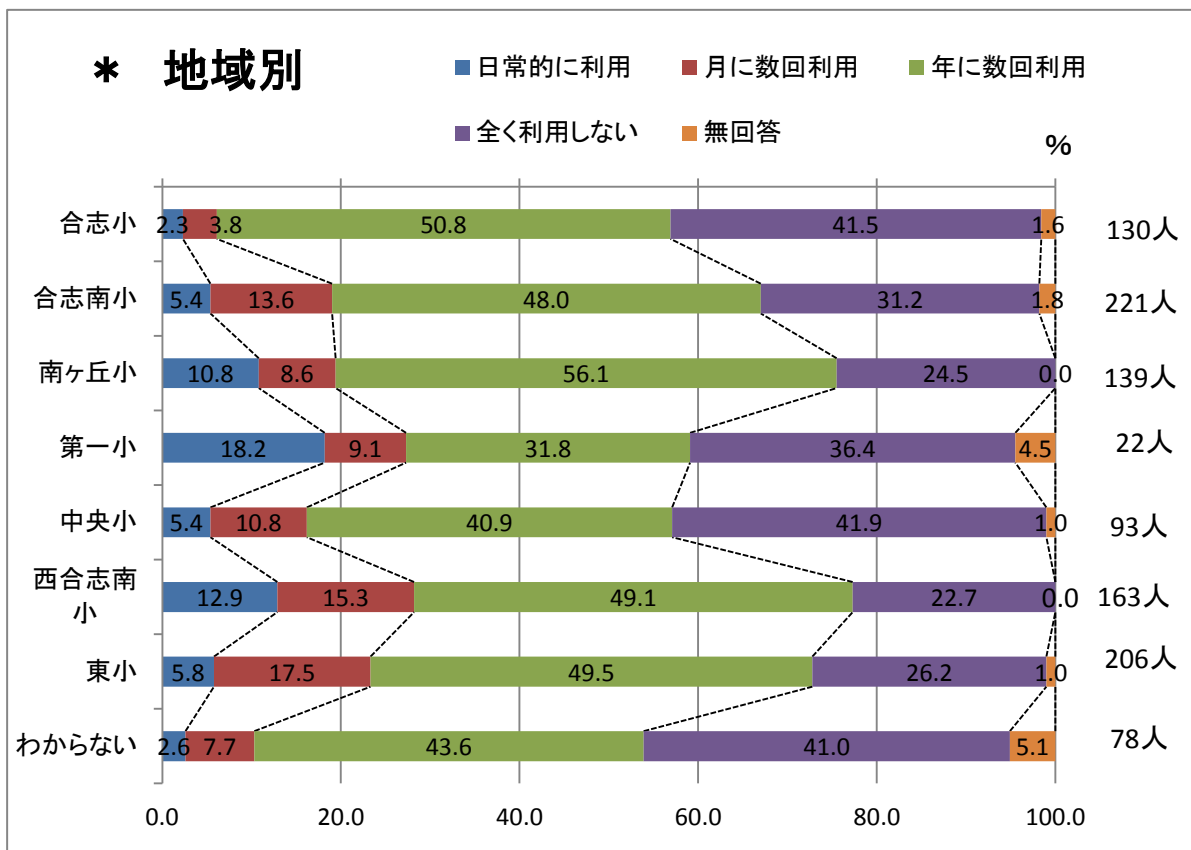
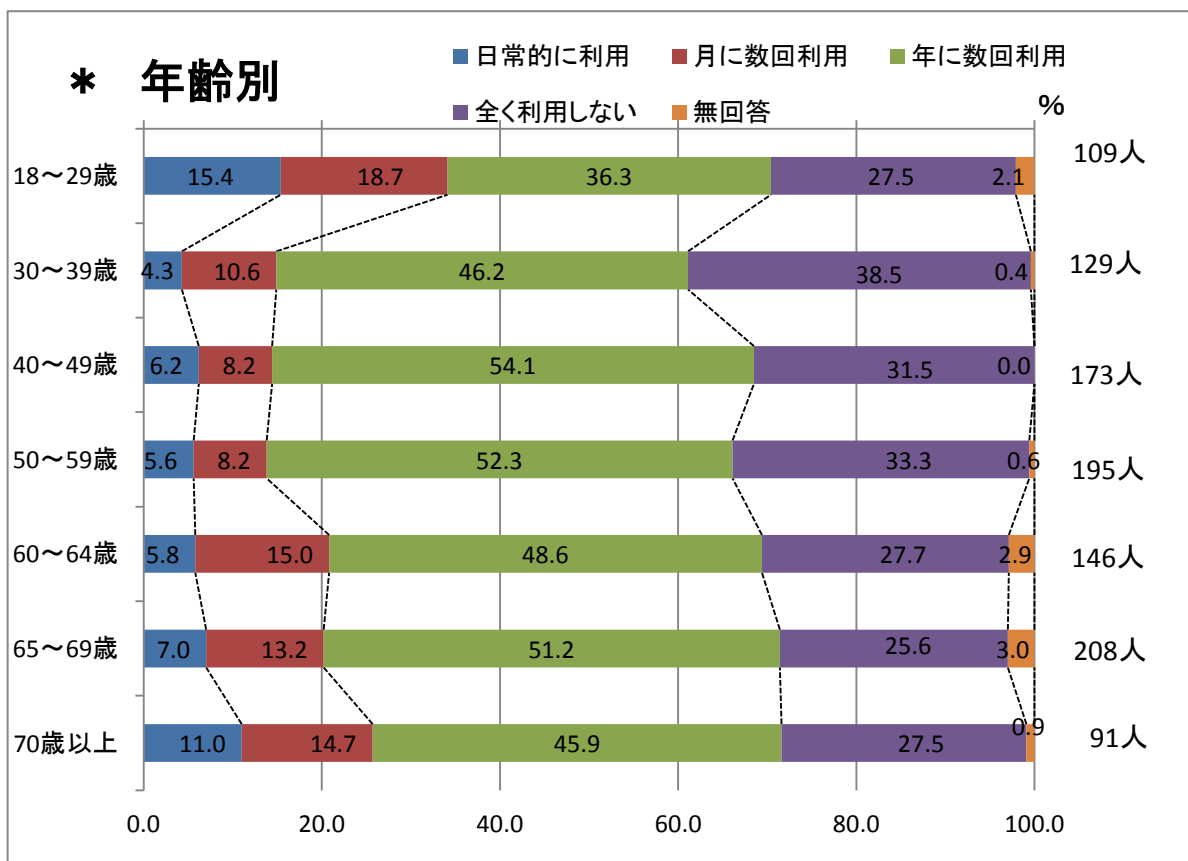


\* 男女別(男)



\* 男女別(女)

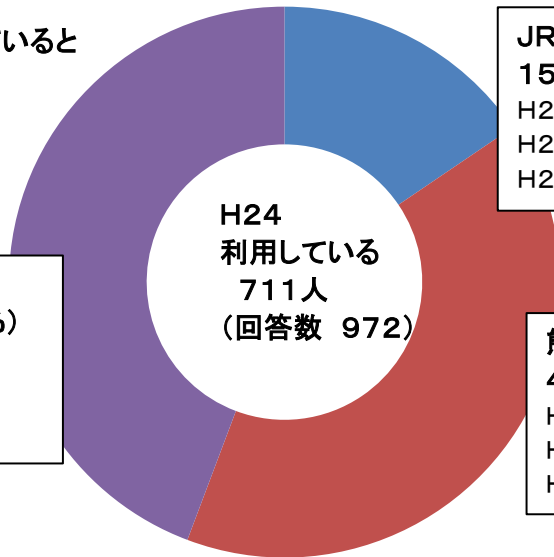




Q どの公共交通機関を利用していますか？

上記で、利用していると  
答えた方が回答  
(複数回答可)

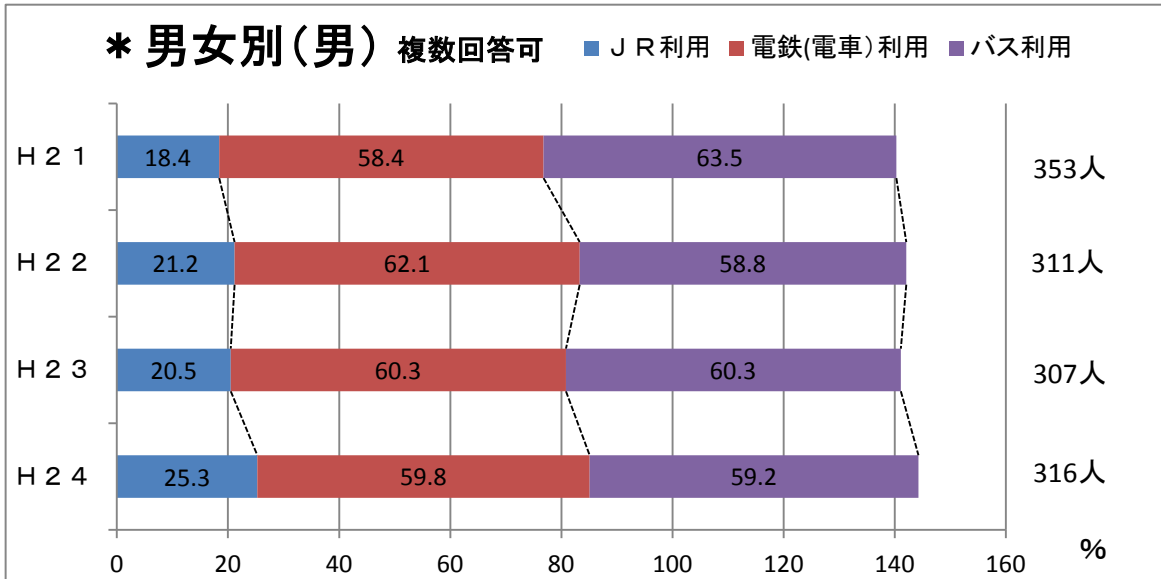
バスを利用  
408人(63.0%)  
H23(66.1%)  
H22(66.1%)  
H21(65.3%)



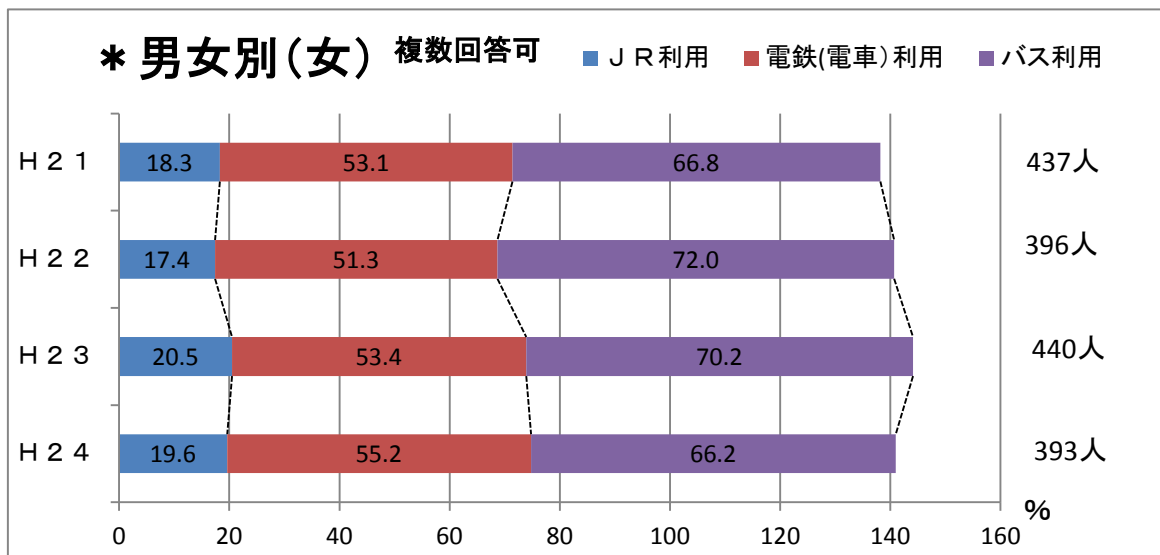
JRを利用  
157人(22.1%)  
H23(20.4%)  
H22(19.1%)  
H21(18.4%)

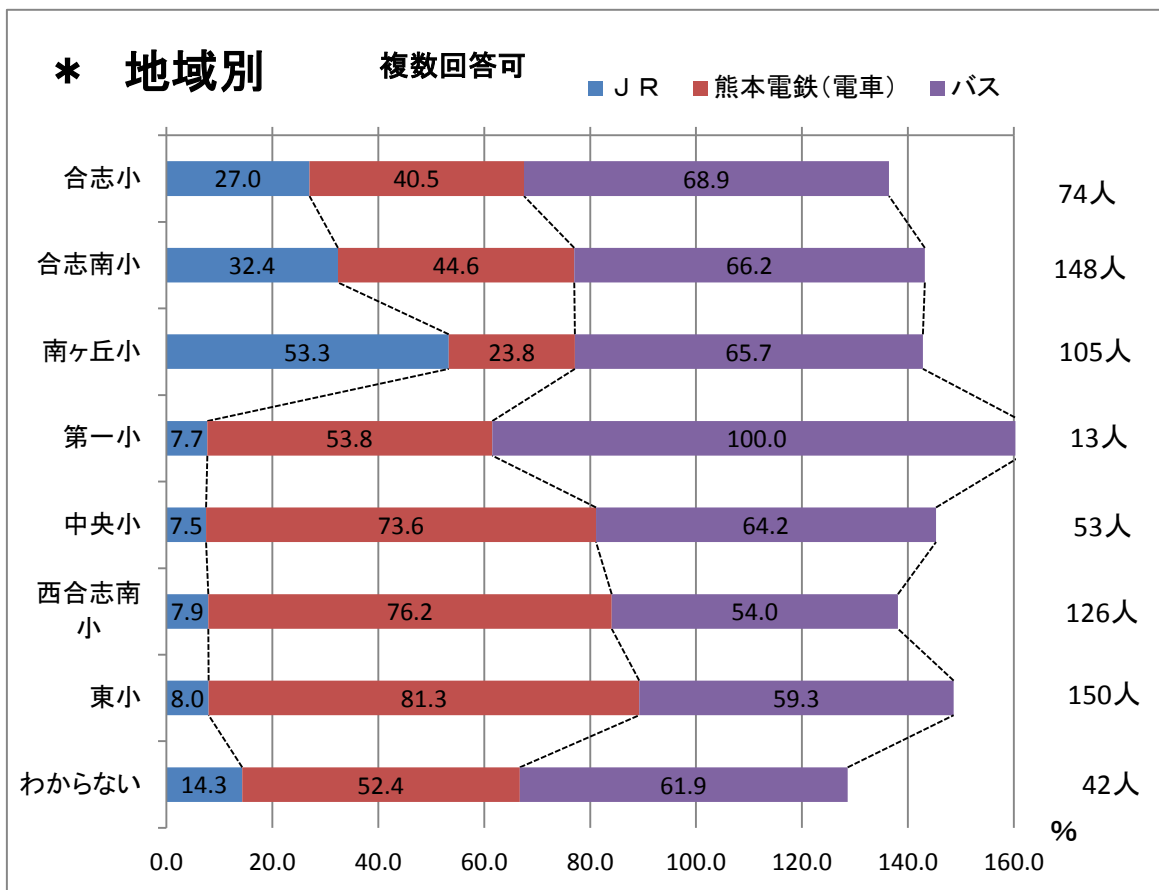
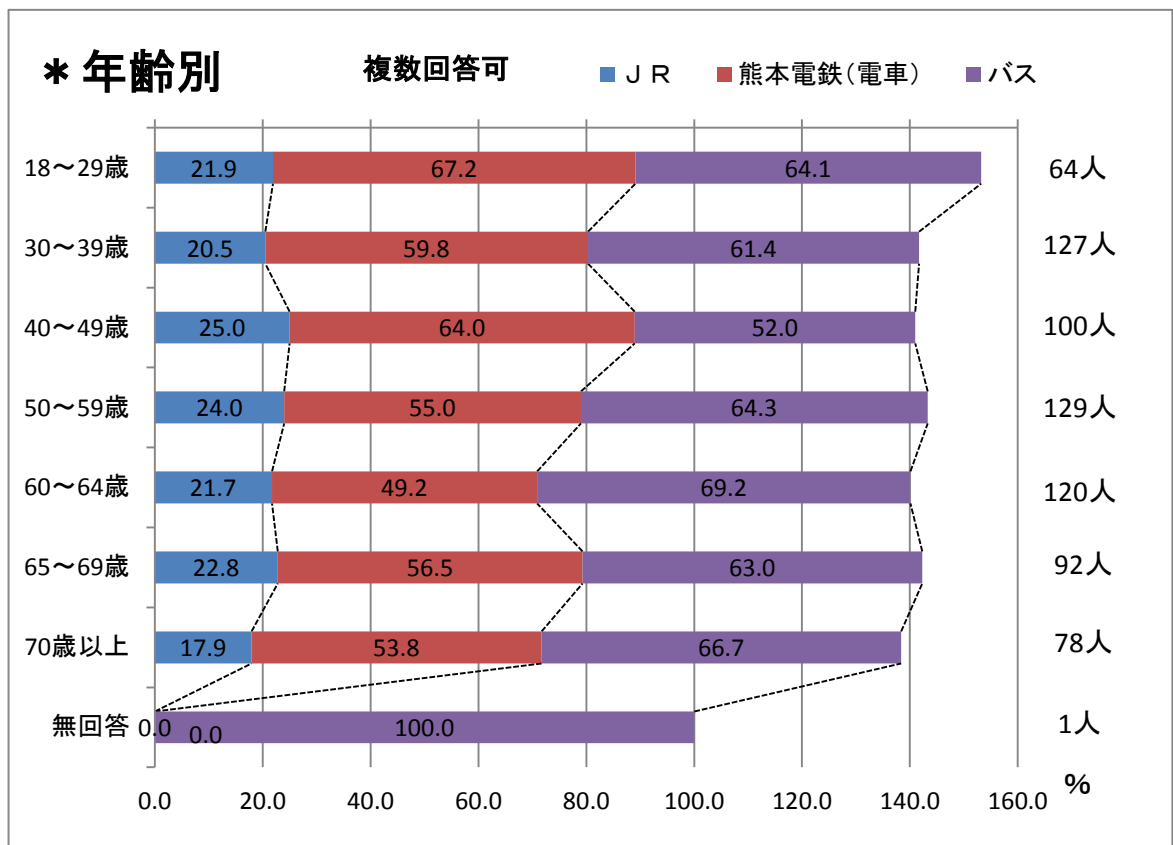
熊本電鉄(電車)を利用  
407人(57.2%)  
H23(56.3%)  
H22(56.1%)  
H21(55.3%)

\* 男女別(男) 複数回答可



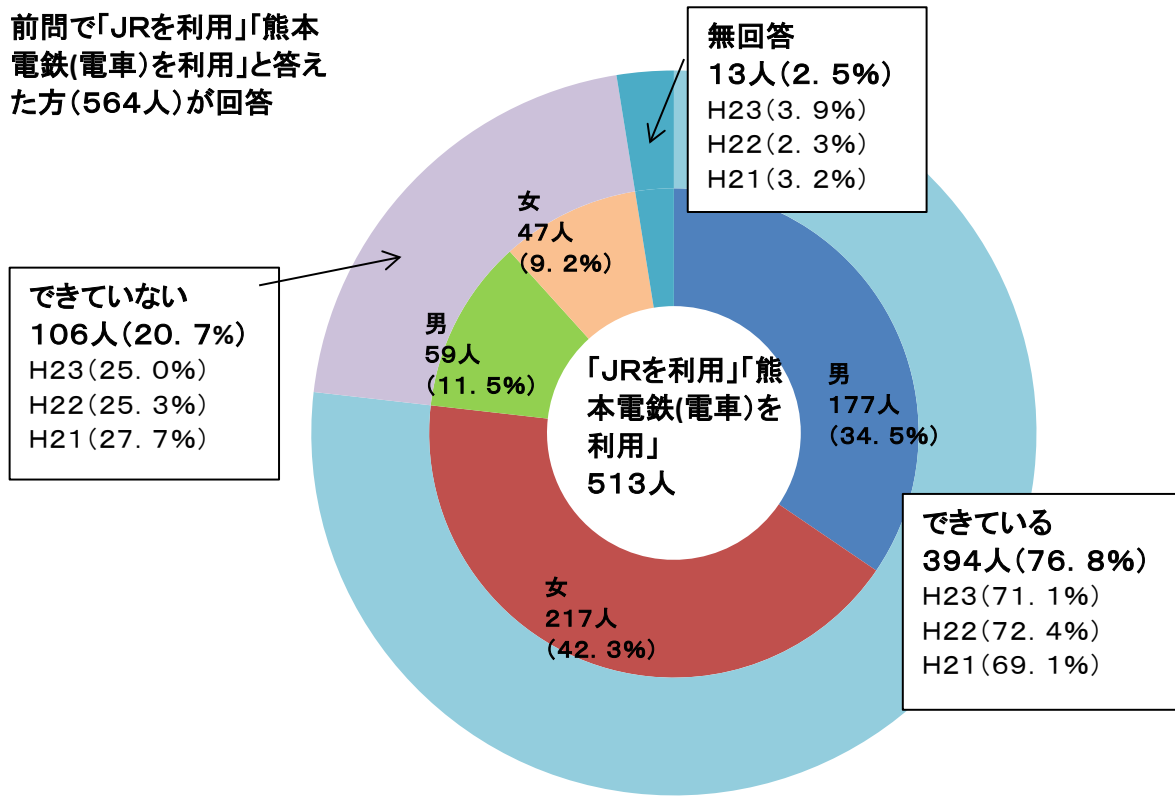
\* 男女別(女) 複数回答可





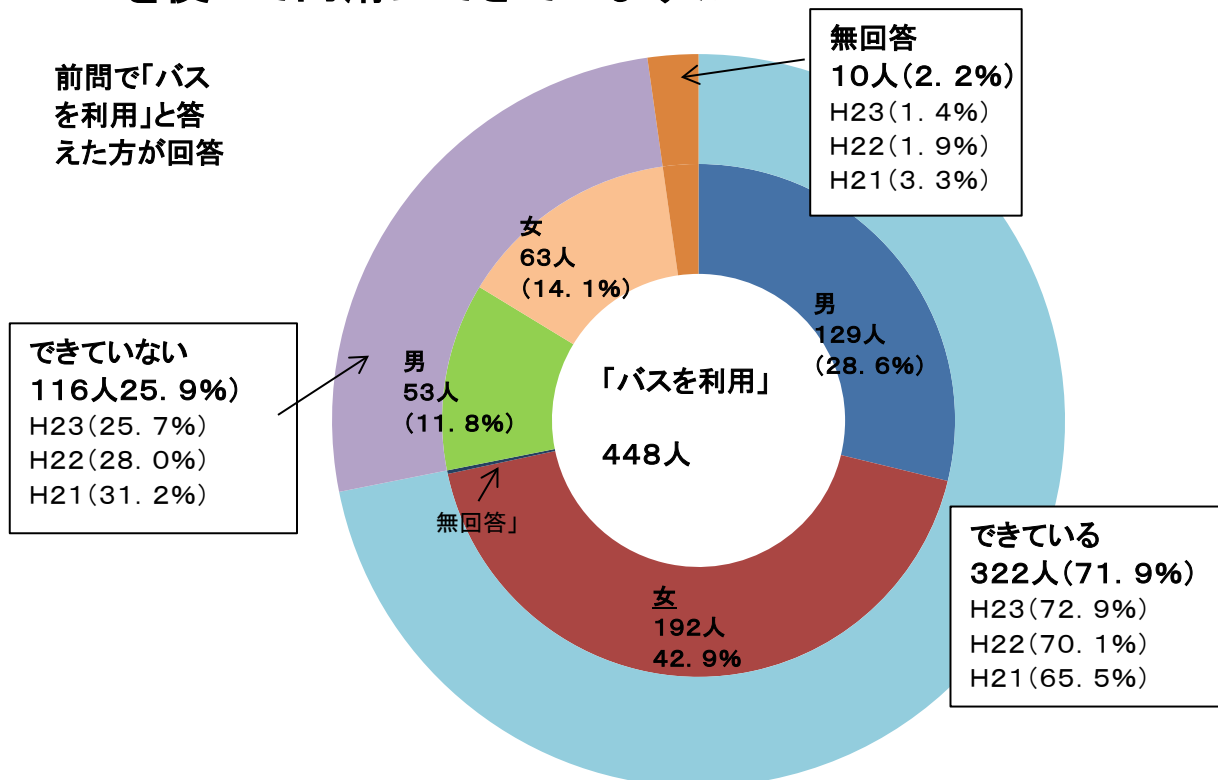
## \* 電車を使って円滑に移動できていますか？

前問で「JRを利用」「熊本電鉄(電車)を利用」と答え  
た方(564人)が回答



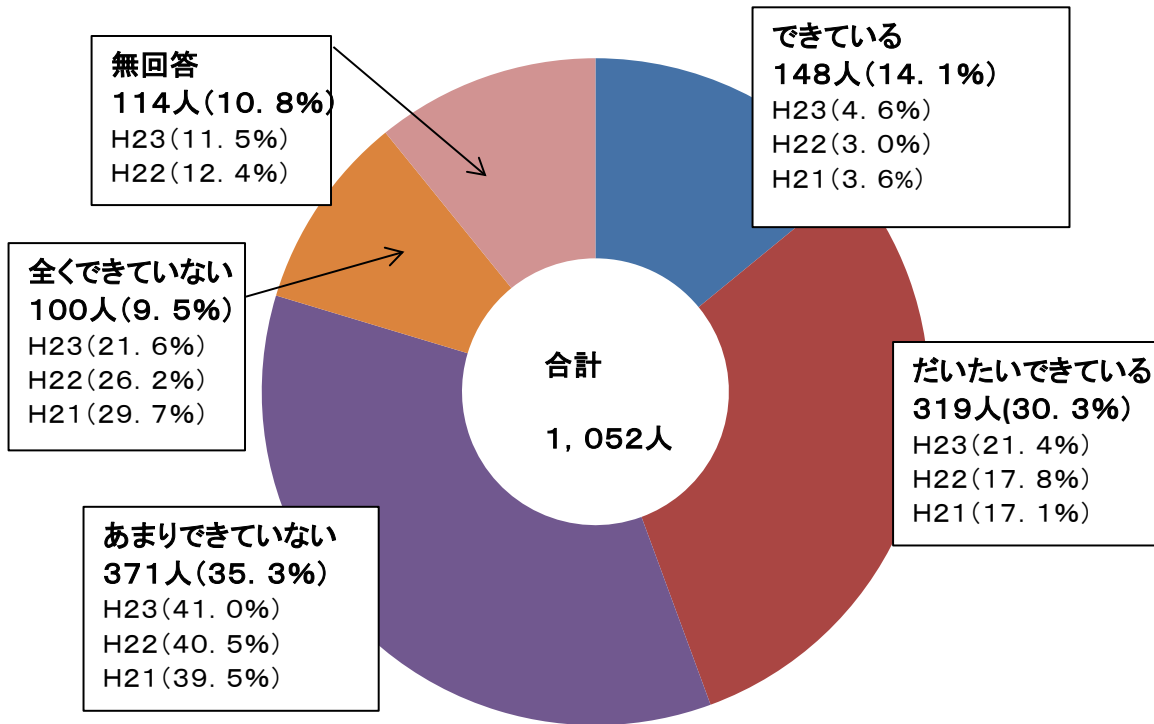
## \* バスを使って円滑にできていますか？

前問で「バス  
を利用」と答  
えた方が回答

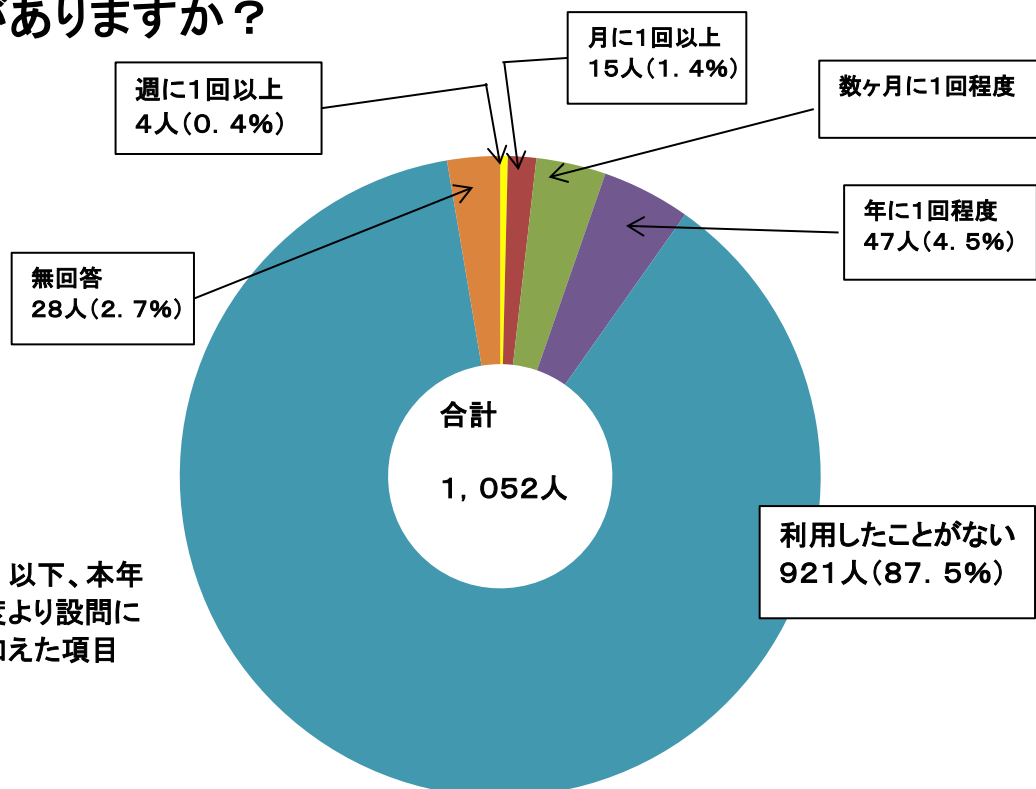




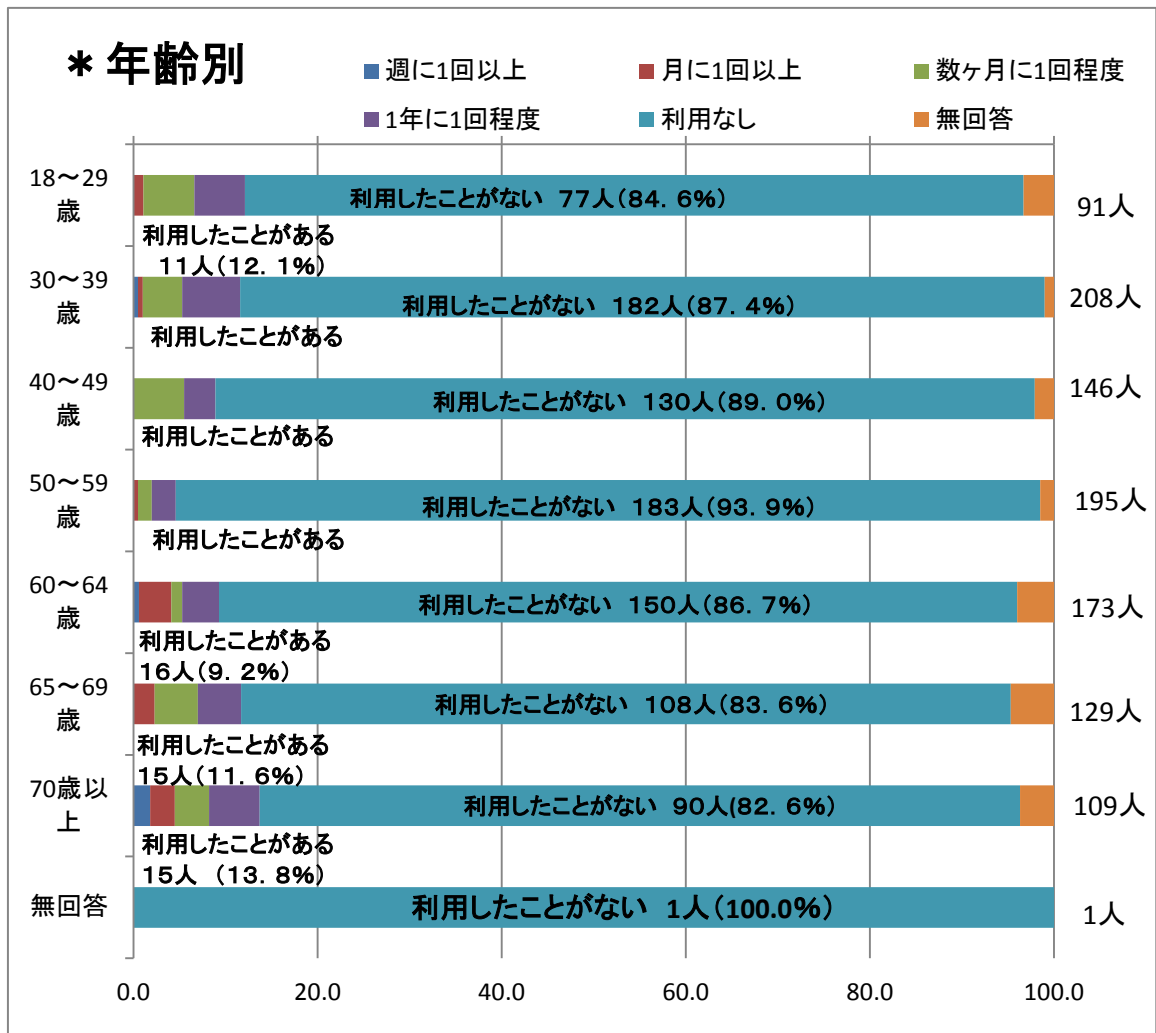
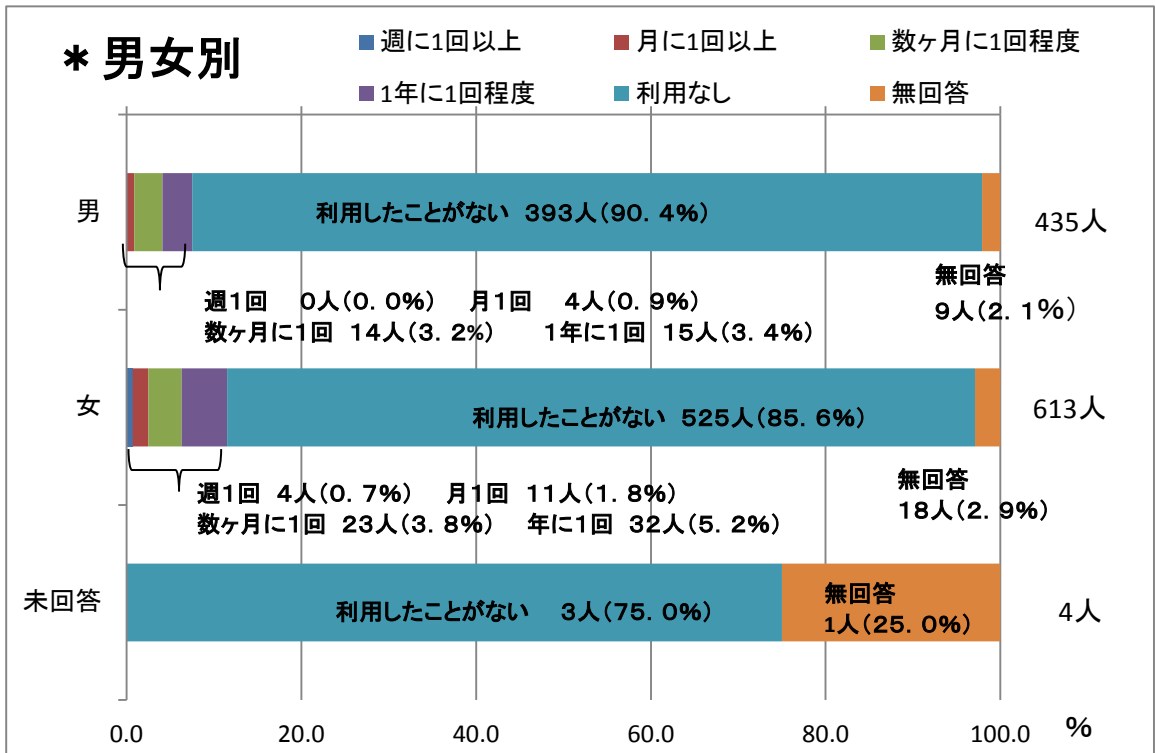
**\* 公共交通機関を使った合志市外への乗り換え・乗継が円滑にできていますか？**

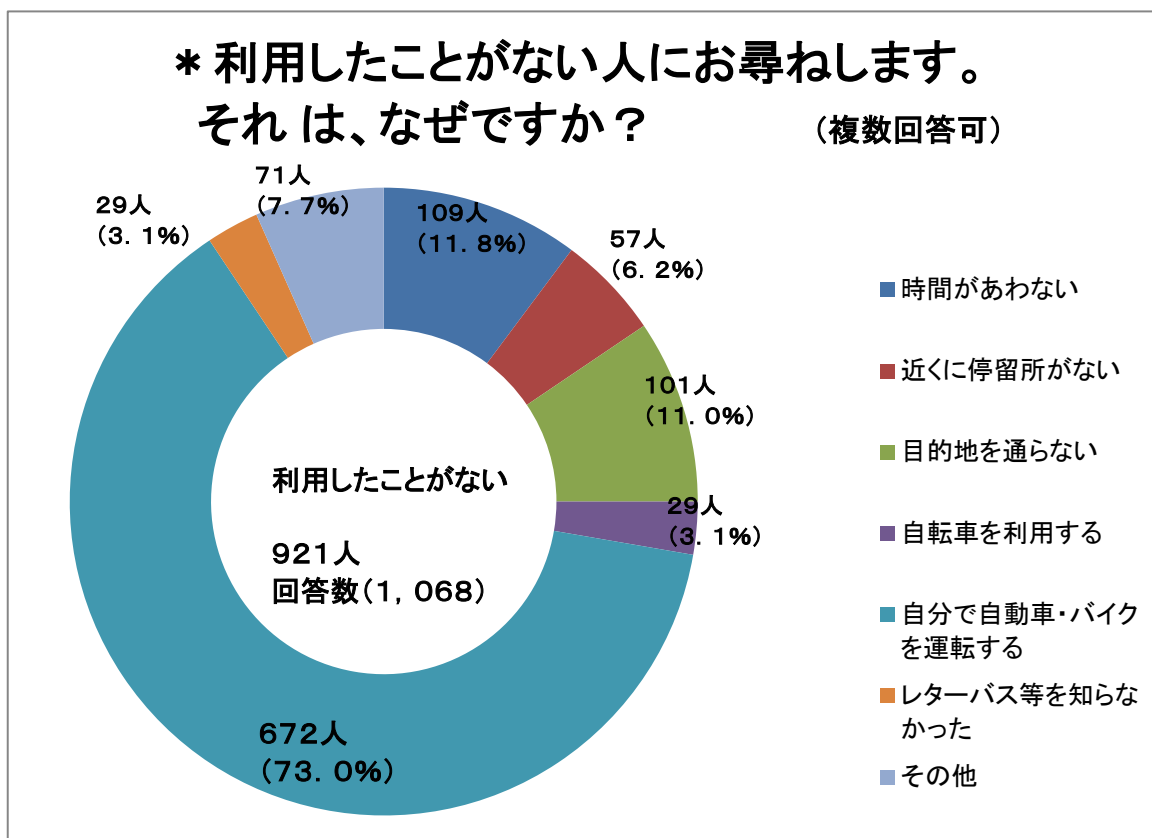
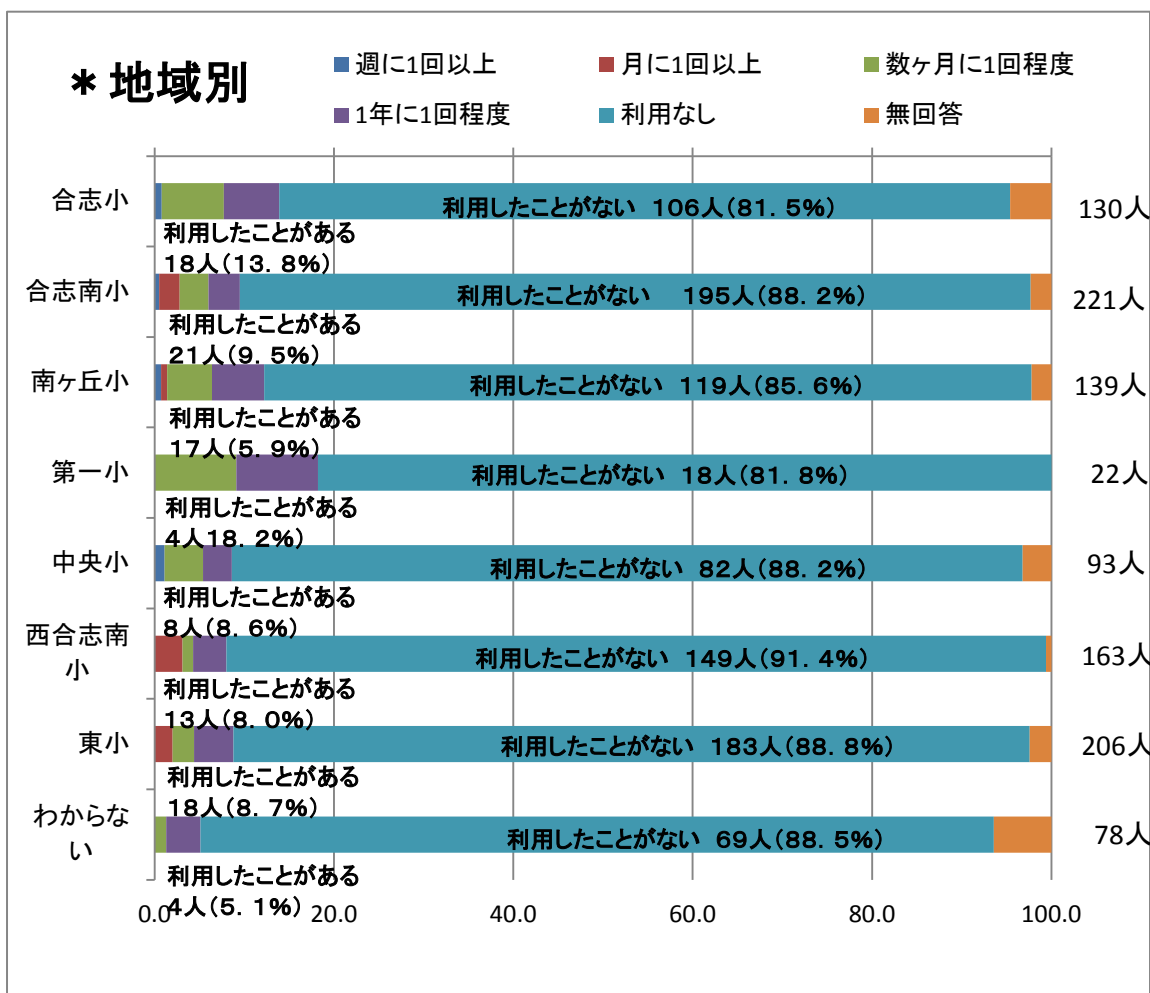


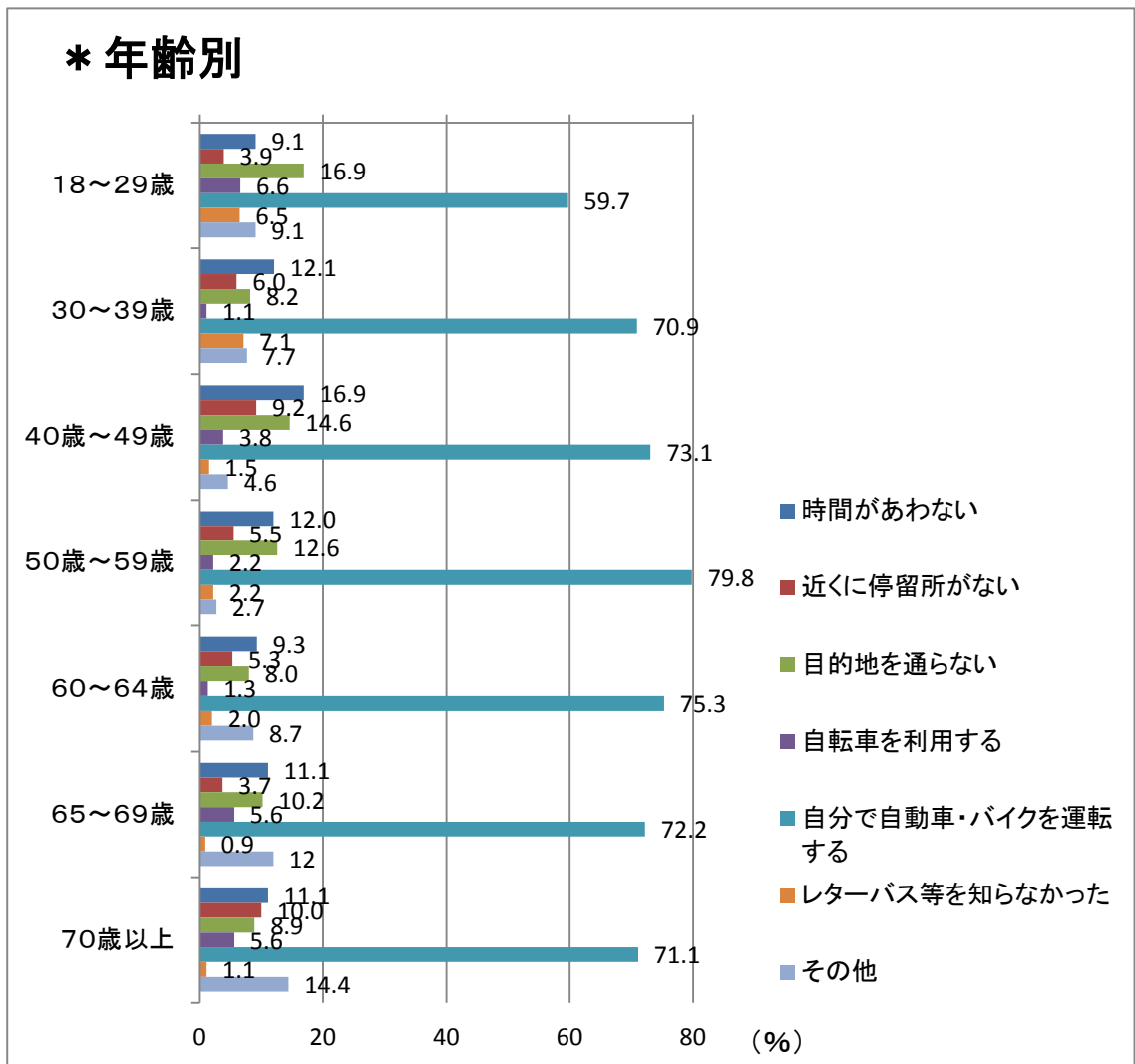
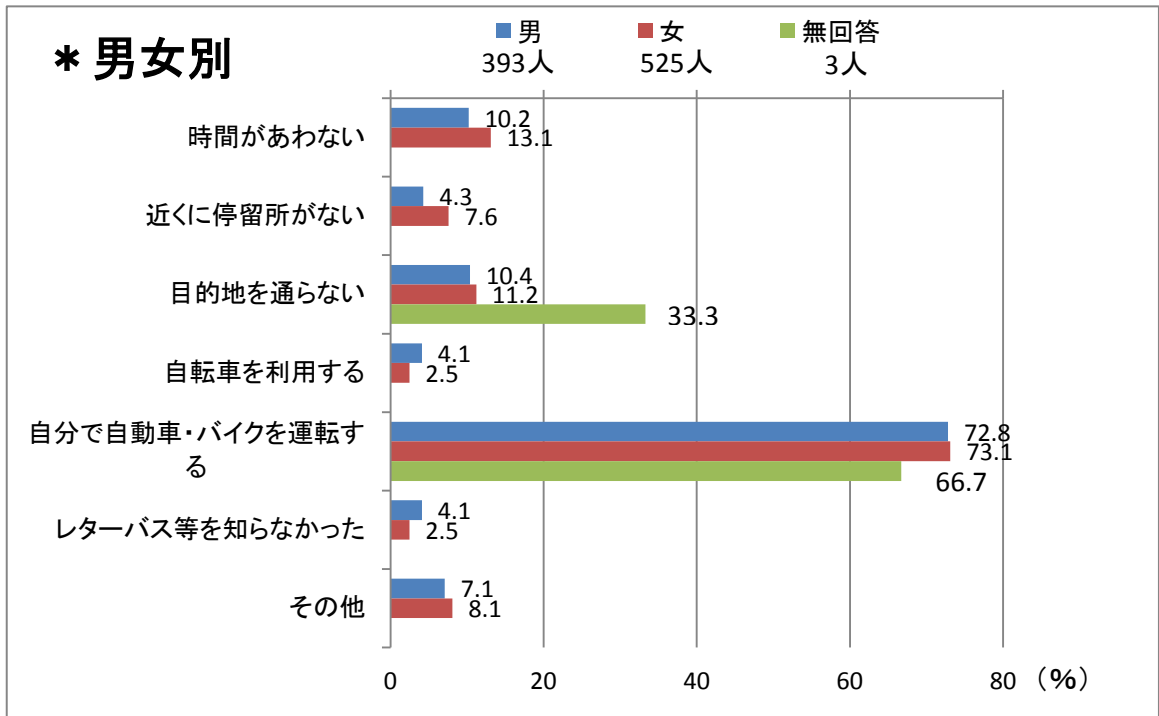
**\* 合志市が委託しているバス(レターバス、循環バス) や乗合タクシーのいずれかを利用したことがありますか？**



\* 以下、本年度より設問に加えた項目







# 平成 25 年度事業計画及び予算（案）

平成24年度公共交通関係予算および事業計画（中間評価）

（歳入）

| 項目    | 名称                 | 予算額         | 実施状況        | 次年度に向けての取り組み                   |
|-------|--------------------|-------------|-------------|--------------------------------|
| 国庫補助金 | 地域公共交通確保維持改善事業費補助金 | 4,000,000 円 | 3,493,000 円 |                                |
| 県補助金  | 生活交通維持活性化総合交付金     | 1,400,000 円 | 1,400,000 円 |                                |
| 諸収入   | コミュニティバス広告収入       | 86,000 円    | 174,000 円   | 車内モニターや音声による広告を実施し、運行経費の削減を図る。 |

（歳出）

| No | 平成24年度<br>実施事業名  | 事業計画内容  | 予算額          | 実施状況   | 次年度に向けての取り組み  |
|----|------------------|---|--------------|--|---|
| 1  | 協議会運営事業          | 委嘱期間満了による委員改選と、協議会4回、作業部会4回の開催を予定   | 673,000 円    | 事業計画どおり実施中   | 「合志市地域公共交通計画」の見直しを行なう。  |
| 2  | 地域公共交通<br>計画実施事業 | コミュニティバス<br>【レターバス】<br>現行ルートにより左右各6便で運行。変更日は7月1日を予定<br>【循環バス】<br>現行ルート・現行ダイヤで継続運行<br>須屋線については、運行曜日を火・木・土曜日に7月1日に変更する。 | 36,444,000 円 | 【レターバス】<br>事業計画どおり運行中<br>◆H24.9月実績<br>利用者数：5,596人<br>1便当たり：16.6人<br><br>【循環バス】<br>事業計画どおり運行中<br>◆H24.9月実績<br>利用者数：691人<br>1便当たり：6.6人 | レターバスについては、「運行形態（ルート及びダイヤ）を定着させ利用率を上げる取り組みを実施し、利用が定着してきた後に運賃について検討を行なう。」こととなったため、現状維持の運行を実施。<br>循環バス及び乗り合いタクシーについても、特にルート |

|   |                               |   |  |  |  |   |
|---|-------------------------------|---|--|--|--|---|
|   |                               | 乗り合<br>いたク<br>シー  | <p>【路線運行】<br/>現行3ルート・現行ダイヤで継続<br/>運行</p> <p>【区域運行】<br/>現在の野々島・上生地区を対象に<br/>継続運行。平成24年4月3日より<br/>利用者が極端に少ない合生・上<br/>生線第1・4便をデマンド型によ<br/>り運行を実施。</p> | <p>【路線運行】<br/>8,580,000 円</p> <p>【区域運行】<br/>240,000 円</p>  | <p>【路線運行】<br/>事業計画どおり運行中<br/>◆H24.9月実績<br/>利用者数：487人<br/>1便当たり：3.4人</p> <p>【区域運行】<br/>事業計画どおり運行中</p> | <p>変更等の要望等が無い<br/>ため、現状維持の運行<br/>を実施。</p> |
| 3 | P&R 駐車場管<br>理運営事業             | <p>平成24年4月1日現在29台<br/>の契約であるが、さらに契約台数<br/>が増えるよう熊本都市圏協議会等<br/>と連携した周知（冊子配布など）<br/>を実施する。</p> <p>また、適切な管理運営や啓発活<br/>動の実施について熊本電鉄と連携<br/>を図る。</p> | —  | <p>新須屋駅 P&amp;R 契約<br/>台数 29 台（平成24<br/>年9月1日現在）<br/>熊本都市圏協議会等<br/>と連携した周知（冊子<br/>配布など）については、<br/>平成25年2月頃を予<br/>定</p> | <p>継続して事業（啓発）を<br/>実施し公共交通への転換を<br/>図る。</p>  |   |
| 4 | JR 光の森駅駐<br>輪場維持管理負<br>担金支出事業 | <p>菊陽町による適切な維持管理が<br/>実施されるよう施設の巡視や利用<br/>状況調査を実施する。</p>  | 438,000 円  | <p>菊陽町において維持管<br/>理業務実施中。負担金<br/>は年度末支払い予定</p>   | <p>継続して事業を実施し、利<br/>便性の向上を図る。</p>  |   |
| 5 | 翔陽高校線運行<br>委託事業               | <p>生徒・保護者アンケート調査結<br/>果に基づき、下校第2便を廃止す<br/>るとともに、始発地を御代志駅ま<br/>で延伸することにより、通学生徒<br/>が多い西合志南中学校区内からの<br/>利用者を取り込む。</p>                             | 1,118,000 円  | <p>事業計画どおり運行中<br/>◆H24.9月実績<br/>利用者数：518人<br/>1便当たり：13.6人</p>  | <p>継続して事業を実施し、利<br/>便性の向上を図る。</p>  |   |

|   |                               |   |          |  |  |
|---|-------------------------------|---|----------|--|--|
| 6 | 湯ったり乗ったり弁天カード（定期券）発行及び入浴料補助事業 | <p>平成24年2月末日現在、26人が定期券を購入しそのほとんどが温泉を利用している。</p> <p>その中でも温泉利用のみに使用している利用者に対して、レターバス等公共交通を利用するよう働きかける。</p> <p>（250人×300円×12月）</p>   | 900,000円 | <p>H24年9月末有効期限：26人</p> <p>温泉利用のみに使用している利用者に対する、地域公共交通利用の働きかけの方法について検討中</p>   | <p>継続して事業を実施し、利便性の向上を図るとともに、温泉利用のみに使用している利用者に対して、地域公共交通利用の働きかけの方法について検討・実施する。</p>  |
| 7 | 啓発・利用促進活動                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>主に高齢者団体（老人クラブ、いきいきサロンなど）を対象に体験乗車を実施することにより、バスやタクシーへの抵抗感を取り除き、新規利用者の獲得を図る。</li> <li>地域公共交通全般の利用方法や知識を習得してもらい、地域のお年寄りなどに直接教えていただく「おでかけサポーター」育成を、市民に限らず広く募集し実施する</li> <li>「合志うまかもん店」との連携による利用促進など商工振興課や地域ブランド推進協議会と連携した取り組みを行なう。（観光分野などへも効果が波及するような取り組み）</li> </ul> | 25,000円  | <p>10/7 平島区で講座を実施。また、各関係団体へ受講依頼を行なっている。</p> <p>4/11 おでかけサポーター養成講座を実施（10名受講）</p> <p>11/25 開催予定の市民シンポジウムにおいて利用促進についてのアイデアを募る</p> | <p>啓発・利用促進活動事業については、継続して事業を実施し、利用者の掘り起こしを行なう。</p> <p>新規に実施する、「市民シンポジウム」についても継続して実施する。</p> <p>関係団体（商工会等）との連携できる取り組み内容の検討を引き続き行なう。</p> |



平成25年度公共交通関係予算および事業計画（案）

（歳入）

| 項目    | 名称                 | 予定額         | 前年度予算額      | 備考   |
|-------|--------------------|-------------|-------------|--|
| 国庫補助金 | 地域公共交通確保維持改善事業費補助金 | 6,000,000 円 | 4,000,000 円 | 国庫補助上限額<br>※算定式<br>4305 人（交通不便地域対象人口）*433.66 円+439 万円                              |
| 県補助金  | 生活交通維持活性化総合交付金     | 1,400,000 円 | 1,400,000 円 | 県補助上限額（市町村按分）  |
| 諸収入   | コミュニティバス広告収入       | 208,000 円   | 174,000 円   | 内訳：Hボール 122,400 円/年*1 件<br>額面 86,400 円/年*1 件<br>※車内モニター・音声広告収入については、広告に関する要綱改正後に計上 |

（歳出）

| No | 平成24年度<br>実施事業名 | 事業計画内容   | 予定額       | 前年度予算額    | 備考   |
|----|-----------------|--|-----------|-----------|--|
| 1  | 協議会運営事業         | 協議会 4 回、作業部会 4 回の開催を予定<br>主に、公共交通計画の見直しについて協議を行なう。 | 675,000 円 | 673,000 円 | 協議会：3,700 円*21 人*4 回<br>H25.5：事業実績報告、H25 年度事業計画（案）<br>H25.9：事業中間報告、公共交通計画見直し（案）の検討<br>H25.11：H26 年度事業計画（案）、公共交通計画見直し（素案）の決定（H26.1 パブリック実施）<br>H26.2：公共交通計画の決定<br><br>作業部会：3,700 円*7 人*4 回<br>H25.6：公共交通計画見直し（案）内容協議<br>H25.7：公共交通計画見直し（案）内容協議<br>H25.8：公共交通計画見直し（案）内容協議<br>H25.10：H26 年度事業計画（案）、公共交通計画見直し（案）内容協議 |

|   |                       |   |  |   |   |   |
|---|-----------------------|---|--|---|---|---|
| 2 | 地域公共交通計画実施事業          | コミュニティバス  | <p>【レターバス】<br/>現行のルート、ダイヤ及び便数にて運行。</p> <p>【循環バス】<br/>現行のルート、ダイヤ及び便数にて運行。</p> | 38,018,000 円  | 36,444,000 円  | レターバス運行便数増による増額   |
|   |                       | 乗り合いタクシー  | <p>【路線運行】<br/>現行3ルート・現行ダイヤで継続運行</p> <p>【区域運行】<br/>現行2区域・現行ダイヤで継続運行</p>       | <p>【路線運行】<br/>8,600,000 円</p> <p>【区域運行】<br/>130,000 円</p> | <p>【路線運行】<br/>8,580,000 円</p> <p>【区域運行】<br/>240,000 円</p> | <p>【路線運行】<br/>運行日数1日増による増額（昨年比）</p> <p>【区域運行】<br/>予定運行便数の減による減額</p> |
| 3 | P&R 駐車場管理運営事業         | <p>平成24年9月1日現在29台の契約であるが、さらに契約台数が増えるよう熊本都市圏協議会等と連携した周知（冊子配布など）を実施する。</p> <p>また、適切な管理運営や啓発活動の実施について熊本電鉄と連携を図る。</p> | —  | —   | 熊本電鉄(株)へP&R管理運営を依頼し、啓発活動の実施について関係団体と連携を図る。                |   |
| 4 | JR 光の森駅駐輪場維持管理負担金支出事業 | 菊陽町による適切な維持管理が実施されるよう駐輪場の維持管理負担金を支出。  | 439,000 円  | 438,000 円   | 巡視員実働日数増による増額   |   |
| 5 | 翔陽高校線運行委託事業           | 現行ルート・現行ダイヤで継続運行  | 979,000 円  | 1,118,000 円   | 運賃収入増による減額  |   |

|   |                               |  |            |          |  |
|---|-------------------------------|--|------------|----------|--|
| 6 | 湯ったり乗ったり弁天カード（定期券）発行及び入浴料補助事業 | <p>昨年に引き続き、温泉利用のみに使用している利用者に対しレターバス等公共交通を利用するよう働きかける。</p> <p>※平成24年9月末日現在26人<br/>(300人×300円×12月)</p>   | 1,080,000円 | 900,000円 | 利用者増による増額  |
| 7 | 啓発・利用促進活動                     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・市民シンポジウムを開催し、地域公共交通に対する市民の意識向上を図る。</li> <li>・主に高齢者団体（老人クラブ、いきいきサロンなど）等に対し、地域公共交通に関する講座や体験乗車を実施し、新規利用者の掘り起こしを図る。</li> <li>・昨年に引き続き「おでかけサポーター」育成を、市民に限らず広く募集し実施する。</li> <li>・コミュニティバスと市商工会加盟店等と連携した取り組み内容について検討を行なう。</li> <li>・レターバスガイドマップ作成（携帯版）</li> </ul> | 119,000円   | 25,000円  | <p>印刷製本費の増額</p> <p>啓発・利用促進活動については、関係団体と連携を図り、利用促進の取り組み内容について検討を行なっていく。</p> |